



みんなでアピール「なくそテ原発！」


10月15日（土）午後1時30分から、トモシアを会場に「なくそテ原発 長岡集会」が定員の60人近くの参加で開催されました。「私たちは逃げられるのか？」と題して本間保さんがDVD講演を行い、避難計画の問題点を明快に指摘。「確実に安全を確保できる方法、即ち原子力発電所の停止という方法を選択すべき」と結論付けました。参加者から『年間許容量1m Svの100倍を1週間で受けても仕方ない』という基準設定は、福島事故時と同じで安全軽視「最後まで職員が残って対応せざるを得ない計画だ。公務員と医療職の命を何とと思っているのか」等の感想や意見が出されました。写真撮影後、「再稼働ストップ」をアピールしながら大手通りをパレードしました。

再稼働NO!の声を大きく広げましょう

**原発ゼロ長岡市民ネット結成11周年
原発再稼働を考える市民のつどいのご案内**

- ◇ 11月23日（水・祝）午後2時～4時
- ◇ ハイブ長岡 2階特別会議室
- ◇ おなじみの佐々木寛さん（新潟国際情報大学教授）が
緊迫する原発問題の今と未来について縦横にお話します。

* 巻原発住民投票を歌で励ましたたつあなが歌います。
* 質問タイムもあります。お誘い合わせてぜひご参加を！
（詳しくは同封の案内チラシをご覧ください）



急告!

県が、三つの検証の説明・意見交換会を開催します。参加して徹底検証を求めましょう。

事故原因、生活への影響に次ぎ、避難方法について9月21日報告書が提出されました。
「99項目456の論点は、課題やこうしななければいけないという様々な論点を含む」とした委員長に対し、花角知事は「課題」とか欠けているというふうに使われることが多い。これはまさに議論したことが456項目ありましたと、こういう理解でよろしいですね」と、検証結果を

骨抜きにするかのような発言。検証に真摯に向き合い生かそうとする姿勢があると言えるでしょう。

【中越会場】
* 11月5日（土）13時30分
* 長岡市立劇場大ホール
* 定員400人（無料・先着順）
※ 11月3日までに申込が必要。県ホームページをご覧ください。裏面印刷の用紙でFAXも可です。

11月のアオーレ前行動は、11/11（金）16:00～16:30です。ぜひご参加ください。